2019年度前期自治委員会総会報告号

NASCA

vol.63

OPU

まえがき　NASCA vol.63 について

NASCA 今号では、6/21 に開催された 2019 年度前期自治委員会総会(以降、本総会と言います)にて扱った内容に加えて、質問や感想文でお寄せいただいた疑問や指摘に対して答えていきます。

全体の構成としては、本総会で可決された決議に含まれる活動報告及び方針を並列して扱い、続いて 2019 年度予算に関する内容について扱います。

時間の都合上、背景について踏み込んだ説明などはできませんでしたが、NASCA 今号では本総会にお越しになった方もそうでない方も私たち学生自治会について理解を深めていただけたら幸いです。

もくじ

p.1　まえがき・もくじ

p.2　2019 年度前期自治委員会総会報告

p.3　質問から探すもくじ

p.5　学生自治会の目的

p.5　決議～大学側への働きかけ～

p.7　2018 年度要望書について

p.8　学生課による要望書回答(抜粋)

p.10　決議～学生との協力～

p.11　決議～物品管理業務～

p.13　決算および予算について

p.14　リンク集

p.15　裏表紙

2019年度前期自治委員会総会報告

学生自治会は、6 月 21 日（金）に 2019 年度前期自治委員会総会(以下、総会)を開催しました。総会において、学生自治会による活動は円滑な学生生活の一助となっているか、その是非を学生の皆さんに審議していただきました。

承認を頂いた学生自治会の活動方針に関しては、学生自治会 HP に掲載された決議案をご覧ください。

（学生自治会 HP 2019 年度前期自治委員会総会決議：
http://zichikai.ehoh.net/zichiso/_ketugi/19zen.pdf）

【新役員紹介】

中央執行委員会

中央執行委員会とは、総会で承認された決議に基づき、学生自治会の短期的な活動を決定する機関です。今年度の役員は委員長 1 名、書記長 1 名、副委員長 1 名で構成され、総会にて行われた選挙の結果、信任されました。

- 委員長　現代システム科学域知識情報システム学類 2 年生　廣幡　僚太郎
- 書記長　工学域電気電子系学類 2 年生　安達　天規
- 副委員長　生命環境科学域　理学類　2 年生　鈴木　啓太

会計監査委員会・選挙管理委員会

会計監査委員会とは、学生自治会の会計について不正や誤りの無いよう、また使途の明瞭であるよう監査する機関です。総会にて今年度の会計監査委員 3 名が選出されました。選挙管理委員会とは、学生自治会の役員を選出する際に公平性を保つため、選挙に関する事務を取り仕切る機関です。総会にて今年度の選挙管理委員 1 名が選出されました。

- 会計監査委員　現代システム科学域知識情報システム学類 2 年生　玉田　拓也
- 会計監査委員　現代システム科学域知識情報システム学類 2 年生　阿部　祐来
- 会計監査委員　生命環境科学域理学類 2 年生　鈴木　啓太
- 選挙管理委員　工学域電気電子系学類 2 年生　三森　徹史

質問から探すもくじ

このページでは、本総会の感想文をもとに作成した見出しと、対応したページを紐づけています。ここで挙げさせていただいた質問や意見はごく一部ではありますが、全ての感想文を読んだうえで、NASCA 今号で説明を補足すべき項目を選んでおります。

半年前に言ってた
要望書って，
具体的にはどうな
ったの？

p.7
2018 年度要望書について
p.8
学生課による要望書回答(抜粋)

大学統合について
現在どんな不利益
がありそうなの？

市大との交流っ
て、なにするの？

p.5
決議～大学側への働きかけ～

文化部連合に
お金を出すことに
なったのはなぜ？

p.10
決議～学生との協力～
学生団体連絡会議へ

“青旗”、
一般知名度が低い
んじゃない？

利用者に
片付け方法の順守
も徹底して

笹の葉祭でも
管理体制を整えて
ほしいな

白鷺祭での
管理体制の強化っ
てなに？

p.11
決議～物品管理業務～
立て看板管理局へ

p.11
決議～物品管理業務～
ステージ管理委員会へ

新しいステージ、
いつ買うの？
価格はどれくら
い？

PA の買い替えっ
てなんでするの？

p.11
決議～物品管理業務～
大型 PA 再購入実行委員会へ

学生自治会の目的

学生自治会は、

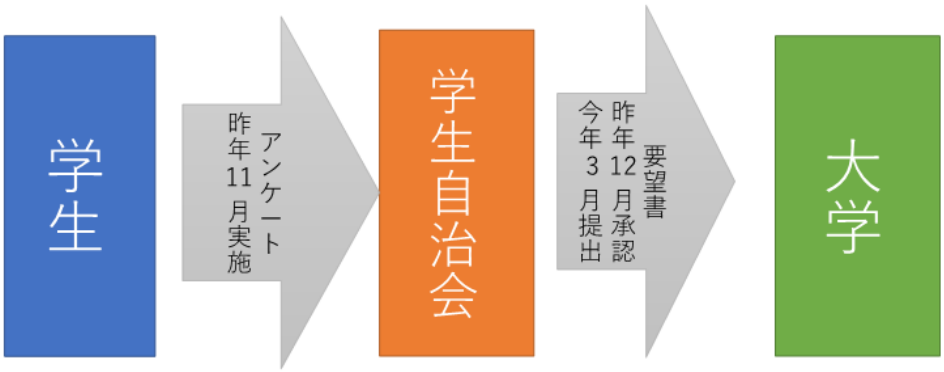
「学生とともに、より良い学生生活を実現する」

ことを目的として活動しています。

以下の項目について、この基準に沿っているかを意識して読んでいただきたいです。

決議～大学側への働きかけ～

・　要望書に関する活動



学生個人が大学に要望を訴えることはハードルが高いことであるため、この活動を行っています。要望書は、学生を対象としたアンケートをもとに作られて、大学に提出されます。

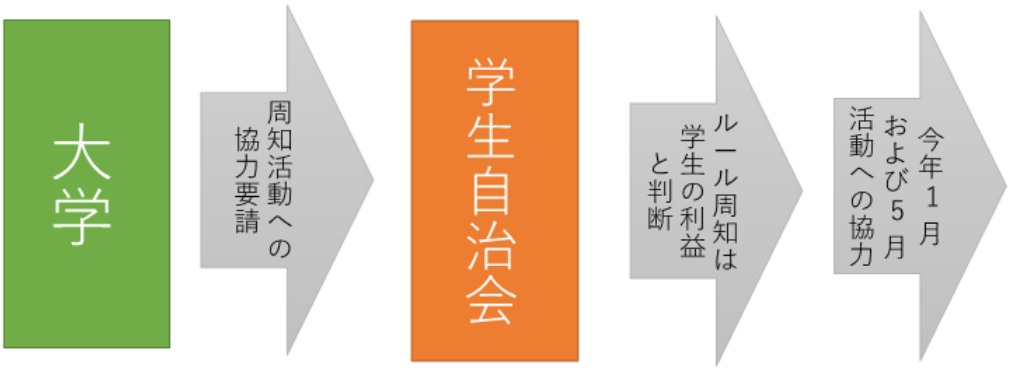
・　報告

2018 年度要望書は、2018 年度後期自治委員会総会において承認され、2019 年 3 月に大学に提出されました。詳細については、 p.7 をご覧ください。

・　方針

アンケートの実施、要望書案の作成を予定しています。

・　大学運営に関する活動



・　報告

ノー自転車ゾーンに関しての活動を行いました。学内の交通安全の確保はキャンパス内を通行する学生の安全確保はよりよい学生生活を送るために必要不可欠であるため、学生センター主催の自転車マナー周知活動に参加しました。

・　方針

府市大統合に向けて、市立大との交流を図ります。

質問への回答：　府市大統合に関して

2019 年度学生団体連絡会議において、市大の学生との話し合いの場を持つために、新たに学生団体間のまとまりを強める方針を話し合っています。

学費などの制度に差があることやキャンパス間の移動など、これから起こる問題についても情報収集を続けていきます。

2018 年度要望書の概要

要望書とは、大阪府立大学中百舌鳥・りんくうキャンパス学生自治会（以下、学生自治会）が2018年11月19日から11月25日の期間に実施した要望アンケートなどを通して寄せられた、大阪府立大学の学生が抱く要望・意見をまとめたものです。

これらの要望が大学運営に取り入れられるよう自治会は要請しました。

①休校に関する要望

- 発表がポータル上のみで行われ、確認が困難
- 発表時刻が遅い
- 基準が現実的でなく、成績処理が不公平になる

②授業料の段階的減免制度に関する要望

- 減免制度を利用できる学生が他大学に比べて少ない

③ノー自転車ゾーンに関する要望

- ゾーン周辺での駐輪マナーの悪化
- ルールを破る人が野放しになっている

④情報設備に関する要望

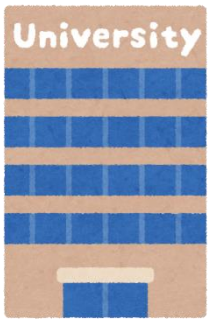
- 学内wi-fi が繋がりづらく、使いづらい
- インターネットを用いる授業で不便が生じる

学生課による要望書回答(抜粋)

以前、学生自治会が大学側に提出した要望書に対する大学側の回答をご紹介します。

① 休講発表について

全学生への一斉メール通知は、更新情報を随時配信することを考えると運用として難しいと思われます。(中略)随時変更される可能性がある情報を、二次配信である SNS に内容を掲載して配信してしまうと最新の情報ではない情報が周知されてしまう可能性があるため、１次情報をポータルにのみ制限して配信しております。



また、２時間を超える地域から通学される方については、従前どおりその地域の交通事情や暴風警報、特別警報に伴う欠席を認めていますので、従来どおり個別の事情で欠席することについては、授業担当教員へ欠席届を提出してください。

休講判断の時間については、他大学では午前の授業の判断時間を６時としている大学があることは承知していますので、今回更新した休講要件の運用状況を見て、今後も継続して検討していきたいと思います。

② 休講に関する規約の改善

その他非常時の授業の取扱いについては、上記にかかわらず、学長が学生の安全確保等のため必要があると判断した場合は、休講等の措置を行うことがあります。取扱いの想定を超える事態が発生した場合に、即時に対応ができるよう非常時の授業の取扱いを明文化しています。

③ 授業料の段階的減免制度の導入について

2020 年度から消費増税を財源とした学士課程における高等教育無償化制度が国の方針として導入される予定となっています。このような大きな国の制度改革が予定されていますが、大学では、学生生活の支援に広がりが見られるよう本制度に併せた検討を進めてまいります。

④　ノー自転車ゾーンの改善について

2019 年度 4 月から、自転車に乗車することなく押しながら通り抜けること、並びに 20 時から翌 8 時は自転車走行可とする規制緩和が、実現しています。ただし、「学生自治会が要望に対して一定の責任を持ち、緩和案が実行されれば、学生センターと学生自治会とが協働して、自転車のルール順守とマナーアップに関するキャンペーンを定期的に実施するという確認」とセットでの緩和実施です。

⑤　ノー自転車ゾーンの管理の厳正化

「学生自治会が要望に対して一定の責任を持ち、緩和案が実行されれば、学生センターと学生自治会とが協働して、自転車のルール順守とマナーアップに関するキャンペーンを定期的に実施するという確認」のもとに、緩和改善策を実現させました。

「管理の厳正化」については、このように、学生センターの強制力による管理は、できるかぎり最小限にとどめ、学生たちの意見を取り入れて、協働でルール決定・実施を行っていく方が、よりよい管理運営ができると考えています。今後も、学生自治会はじめ、学生各団体のご理解ご協力をお願いします。

⑥情報設備を改善すること

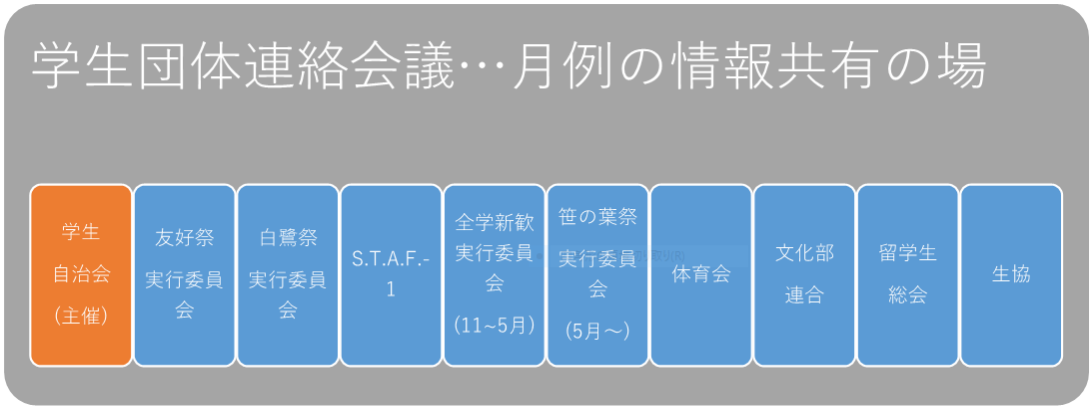
接続までの手順が多いことや全学無線 LAN の電波状況の改善については、全学無線 LAN システムの更新に伴い、改善できるところについては検討させていただきます。

スマートフォンの全学無線 LAN 利用に関しては、検疫のシステムがスマートフォンに対応していないため、セキュリティ上の問題から OPU-Student は利用できません。

スマートフォンでの無線の利用拡大についてはセキュリティを勘案しながら今後検討させていただきます。

回答は以上です。今後も学生自治会といたしましては、よりよい学生生活を送るために大学側に働きかけを行っていきます。

決議～学生との協力～



学生自治会は、各学生団体が活動を円滑に進められるよう、月に一度学生団体連絡会議(以下、学団連)を開き、学生団体間での情報交換や調整を行っています。

また、学生センターとの話し合いに上記学生団体と共同で参加しています。

・　報告

学団連の話し合いから、全学新歓実行委員会に対して、クラスオリエンテーションの開催およびアルバム撮影に協力しました。

入学式クラブ紹介において、25 のクラブの紹介の場を作りました。

入学手続き時の新歓規制を行いました。

質問への回答：　新歓規制について

規制の基準は例年通りに実行されました。入学手続き初日には規制を守らない団体が見受けられましたが、2 日目以降は体育会との協力によって、新歓の過熱は避けられたと考えています。

・　方針

学団連、学生センターとの話し合いに参加し、情報交換や調整を行います。

質問への回答：　文化部連合について

近年活動が鈍化していた文化部連合ですが、代表者の復帰により活動が可能になると判断したため、援助を再開することに決まりました。

決議～物品管理業務～

・　立て看板管理局

立て看板管理局は、友好祭、白鷺祭両実行委員会の協力の下、立て看板の管理、運用を行っていく部門です。

● 報告

必要に応じて会議を行い、立て看板の運用方法や購入物品の選定など、立て看板やステバの管理について話し合いました。また、悪天候時は立て看板を倒す、使用中の立て看板やステバの点検を行う、立て看板やステバの修理を行うなどの管理を行いました。立て看板やステバ第 58 回友好祭中の管理体制の強化を行いました。

● 方針

立て看板・ステバの使用方法についてのマニュアルの配布や立て看板の講習会を必要に応じて行います。講習会の実施時期については各団体と調整を行います。また、予想されます。そこで立て看板管理局は、第 71 回白鷺祭本祭典中における管理体制の強化を検討します。

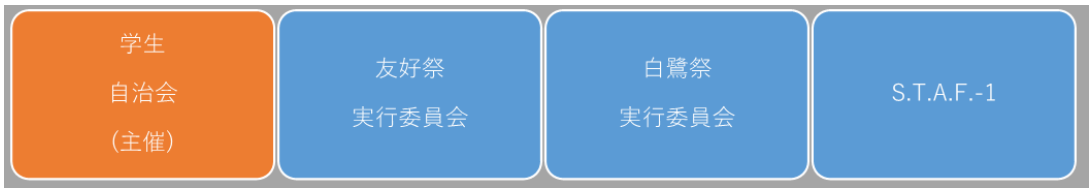
質問への回答：　白鷺祭本祭典中の管理体制について

友好祭と同じく、自治会役員の立て看板管理局員を待機、見回りをする予定です。また、笹の葉祭に関しては相談が事前にあり次第検討します。

質問への回答：　青旗について

学生会館の改築工事以降、青旗の掲示は取りやめ、立て看板を貸し出す手続きの際に連絡用の line グループに参加していただいております。立て看板の片付け方を含めた細かいルールが周知しきれていない点については、これから話し合いを行って改善していきます。

・　ステージ管理委員会/大型 PA 再購入実行委員会



両委員会は、上記の構成団体によってステージの管理と再購入および PA(public address 公衆向け音響機器)の再購入のために運営される委員会です。

● 報告

両委員会で毎月の定例会を行い、情報共有を行いました。ステージ管理委員会では、ステージの運用に関する情報共有のための管理局会議を別途行い、また新歓時期のステージ利用を先着ではなく話し合いで決めるため友好祭実行委員会所属の担当者主催の会議(3/18、4/13)に出席しました。

● 方針

引き続き定例会などで情報共有および話し合いを行います。

質問への回答：　次期購入ステージについて

現在 2012 年からの積み立てを各学生団体の協力を受けて行っております。現行のステージと同規模の製品は 200 万円前後が相場であり、2 年後を予定して慎重に検討をしております。

質問への回答：　PA 機器の再購入について

現在 S.T.A.F.-1 に管理を担当していただいている音響機器は、深刻な老朽化が進んでいます。5 年周期で少しずつ備品の交換をすることで、学生が利用できる音響の品質を維持向上しています。

2019 年度予算について

本総会では 20019 年度予算案が承引されましたが、ご指摘をいただいた通り、会計資料に記載ミスがありましたので、この場でお詫びを申し上げるとともに、会計項目についての説明を追加させて頂きます。

会計資料作成の際の入力ミスにより、３項目ほど総会で提示した会計資料にミスがございました。なお、これらの項目は総会中にご指摘いただき、修正した状態の予算、が総会にて成立しましたため、以降の業務に支障はございません。

今後はこのようなことが起きぬよう、書記局内で作成した予算のダブルチェックを行い、再発防止に努めます。

最後に、修正後の予算案を添付いたしましたので、ご確認くださいませ。

http://zichikai.ehoh.net/zichiso/_kaikei18-19.pdf

リンク集

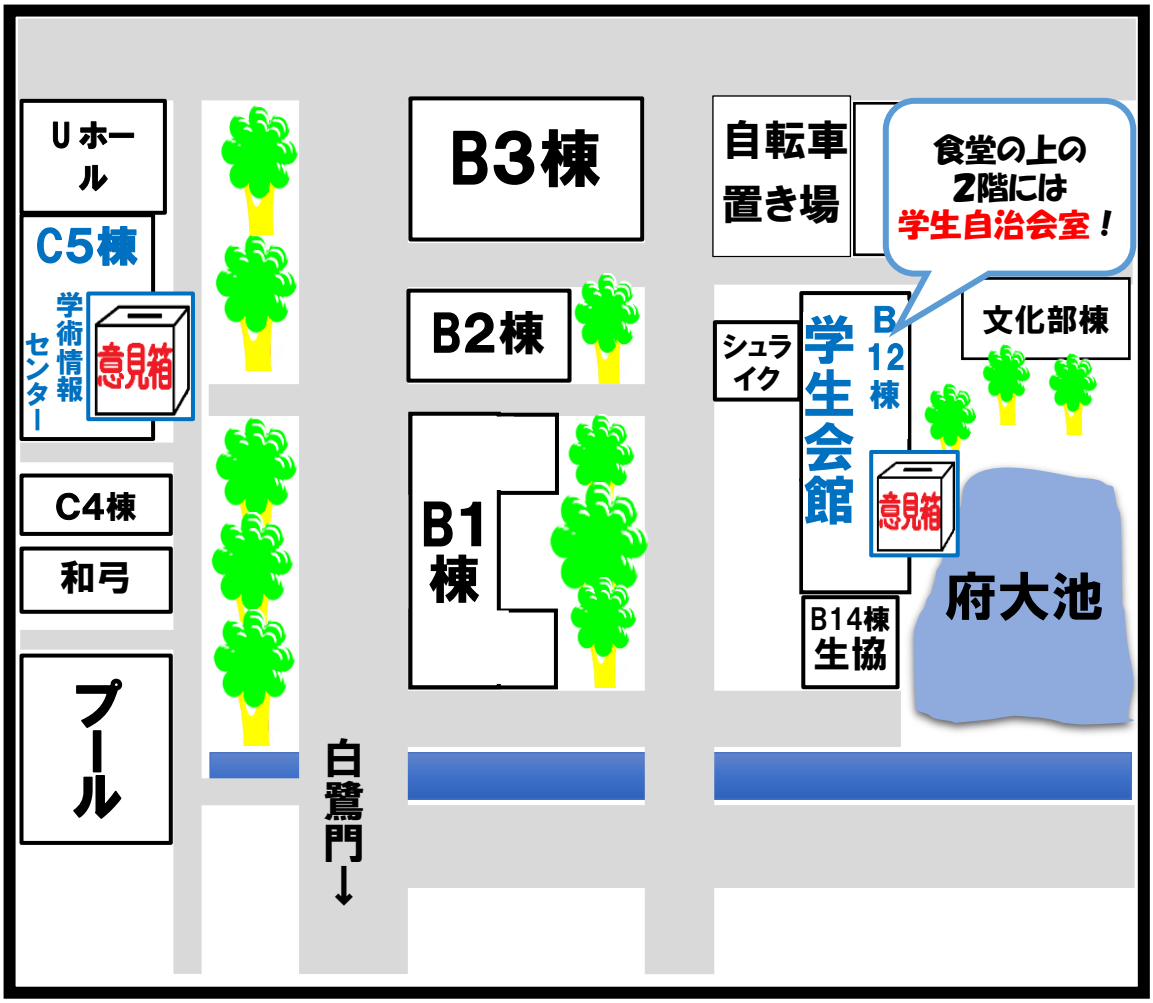
2019 年度前期自治委員会総会決議
http://zichikai.ehoh.net/zichiso/_ketugi/19zen.pdf

2018 年度要望書
http://zichikai.ehoh.net/zichiso/_yobosho/18.pdf

2018 年度要望書
http://zichikai.ehoh.net/zichiso/_yobosho/18-s.pdf

2018 年度要望書回答
http://zichikai.ehoh.net/zichiso/_yobosho/18-k.pdf

2019 年度予算
http://zichikai.ehoh.net/zichiso/_kaikei18-19.pdf



2019年 10月11日 初版 第１刷発行
発行
大阪府立大学中百舌鳥・りんくうキャンパス学生自治会
大阪府堺市中区学園町 1－1 大阪府立大学中百舌鳥キャンパス
B12 棟(学生会館)2 階 学生自治会室

連絡先
TEL : 072-257-4301 (内線 2745)
FAX : 072-257-4301
WEB : http://zichikai.ehoh.net/
e-mail : ziren@cd6.so-net.ne.jp
Twitter 自治会公式アカウント : @opu_zichikai
代表者 : 大江 嵩志

学生自治会ウェブサイト
ＱＲコード